

主題

長かった自信喪失から目覚め...かりそめの「独立」から真の独立へ...貢献する日本へ

GHQ 占領軍(米軍)の日本間接統治と情報統制

日本統治において情報統制を行うのが公になるのを恐れた占領軍は隠蔽した

■入場料無料 ■写真・解説パネル38枚展示 ■特別解説(無料) 山下英次大阪市名誉教授 ■DVD上映あり

(国際政治経済学者・大阪市立大学名誉教授・経済学博士)

講師

山下 英次氏

■略歴 1947年東京都生れ。1970年慶應義塾大学経済学部卒業。東京銀行勤務を経て、大阪市立大学経済学部助教授、同大学大学院研究科教授を歴任し、2011年同大学を定年退官。欧州大学院(EUI)客員教授を務める傍ら、自由社の中学歴史教科書を共同執筆する。2024年3月設立の「日本の真の独立を目指す有識者会議」(ECAJTI)の創設者・副議長。明成社の高校歴史教科書『歴史総合』の共同執筆・監修を行う。著書に『日本よ、歴とした独立国になれ!』(ハート出版)

■今年(2026年)は終戦から80年経ったが、戦後、占領軍によって国の独立を奪われた後、今日に至るもわが国はいまだに歴とした独立国家とはいえないのが実情である。1952年4月28日、サン・フランシスコ講和条約の発効によって、形式的・表面的には独立国となったものの、政府および国民各層の間で、独立回復に向けての意思が明確ではなかったため、実質的にはいまだに「非独立国」の状態にとどまっている。

■米国が終戦前から準備した七つの洗脳

- ①押し付け憲法、②公職追放、③徹底検閲された言論統制
- ④伝統文化・道徳教育の禁止、⑤WGIP、⑥焚書坑儒、⑦東京裁判

■日本国民の洗脳を解くためには、戦後GHQによる日本国民の洗脳に加担したメディアが、その事実を日本国民の前で告白・懺悔することが不可欠である。それが日本の真の独立の第一歩である。

■パネル展会場 かながわ県民センター 1階展示場

【無料】パネル展 3月13日(金) 13:00~18:00

【無料】パネル展 3月14日(土) 10:00~18:00

【無料】パネル展 3月15日(日) 10:00~17:30

■講演会場 かながわ県民センター 7階711号室 (先着40名)

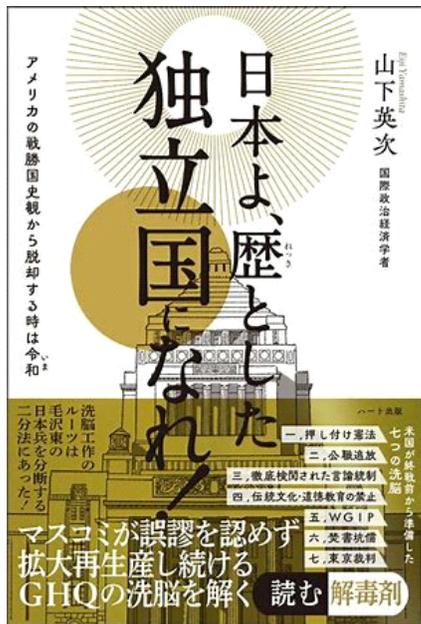
【無料】講演会 3月14日(土) 15:15~15:30

■共催 **新しい歴史教科書をつくる会 神奈川県支部**

■共催 **日本世論の会 神奈川県支部**

■後援 **日本会議神奈川 ■教育を良くする神奈川県民の会**

【お問合わせ】事務局(森) tel/fax 0467-38-7107



ご記入の上、受付にご提出ください。

お名前	電話番号
ご住所	メール